説明イラストは、TH-P65ZT5を元に作成しています。

（イラスト:TH-P65ZT5）

Panasonic

地上・BS・110度CSデジタル
ハイビジョンプラズマテレビ

接続ガイド

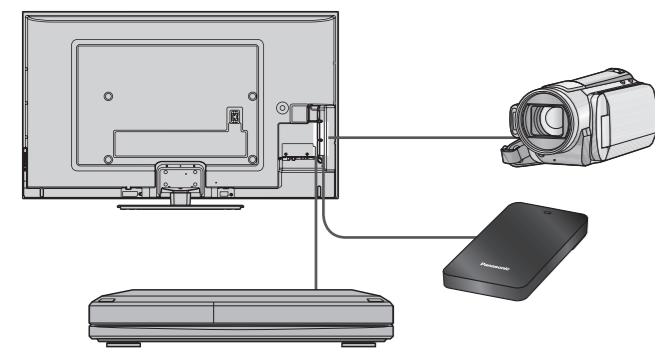
ZT5シリーズ VT5シリーズ

●接続する機器側の取扱説明書もあわせてご覧ください。
●よく使う操作は「かんたん操作ガイド」、使いかたや設定などの詳細は「基本ガイド」と「ビエラ操作ガイド」をご覧ください。
●接続に使うケーブル類、コードなどは前もってご用意ください。別売のケーブルやコードについては、裏面の「ケーブル・コード一覧（別売品）」をご覧ください。
●ケーブル先端部および機器の形によっては、背面や側面の接続端子に接続できないことがあります。

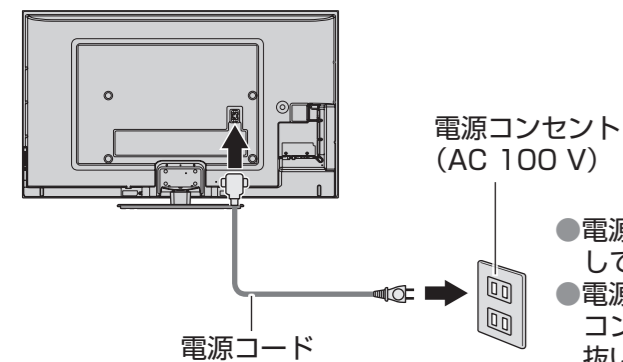
接続ガイドの見かた

●（☞基本ガイド○○ページ）…詳しい解説は、基本ガイドをご覧ください。
●（[?]ガイド○○○）…詳しい解説は、ビエラ操作ガイドをご覧ください。

（例）（[?]ガイド501）…リモコンで[?][5][10][1]と押す。

● ━━▶ 信号の流れを示します。

本機に接続できる機器については次ページをご覧ください。

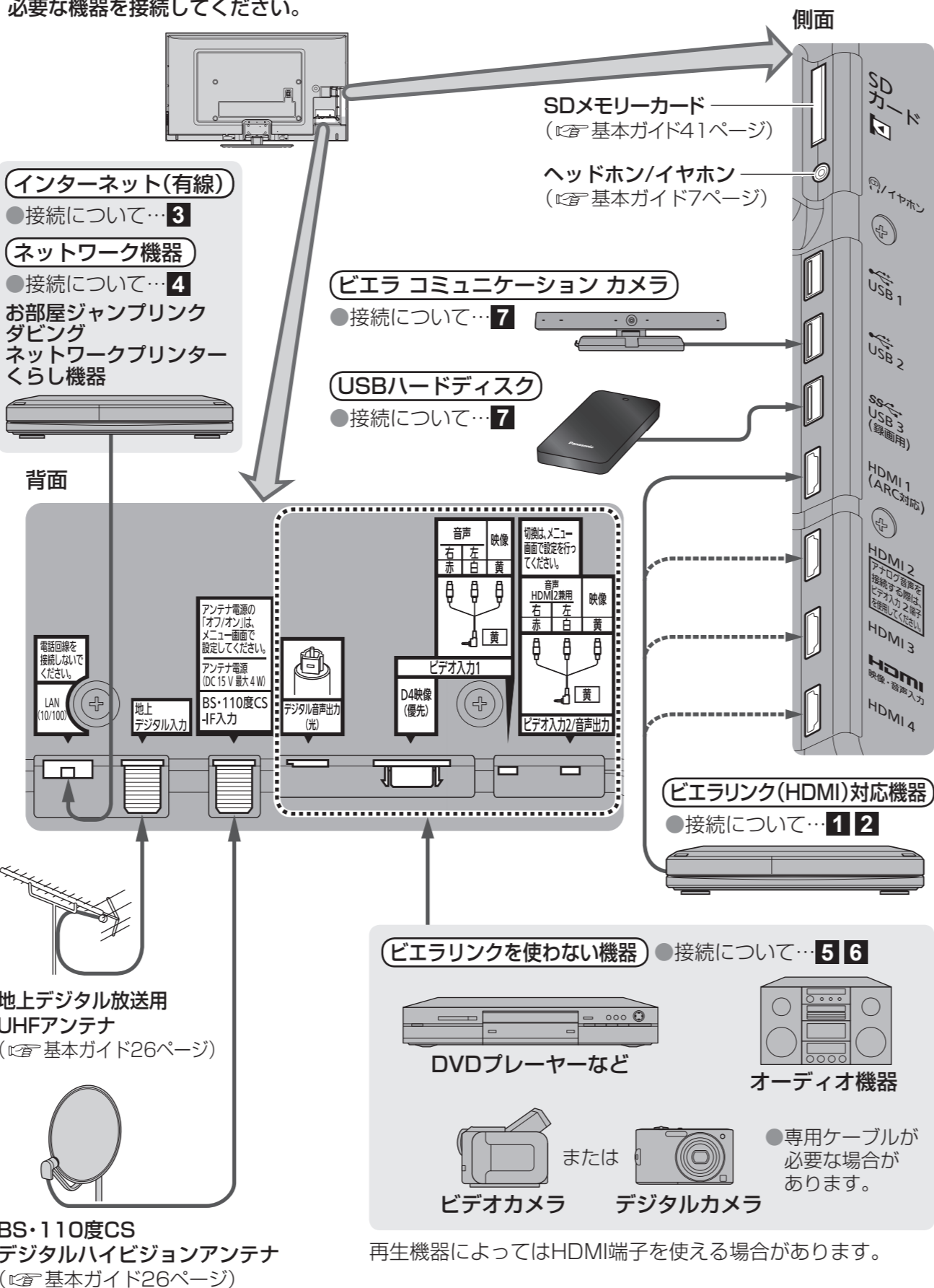
いろいろな機器の接続　次ページへ

電源コードについて

●電源コードはすべての接続が完了してから差し込んでください。
●電源コードを外す場合は、必ず電源コンセント側の電源プラグを先に抜いてください。

TQB4TC0321
S0412-0

いろいろな機器の接続

必要な機器を接続してください。

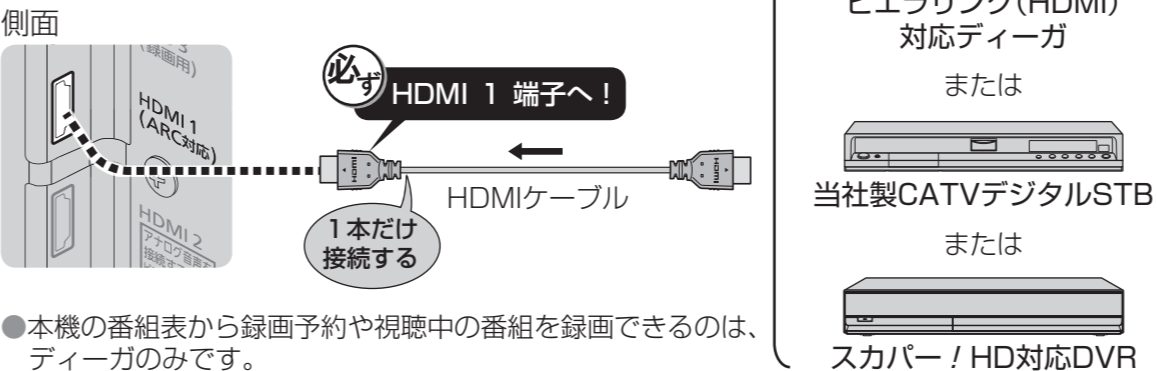
再生機器によってはHDMI端子を使える場合があります。

ビエラリンク（HDMI）対応機器を接続

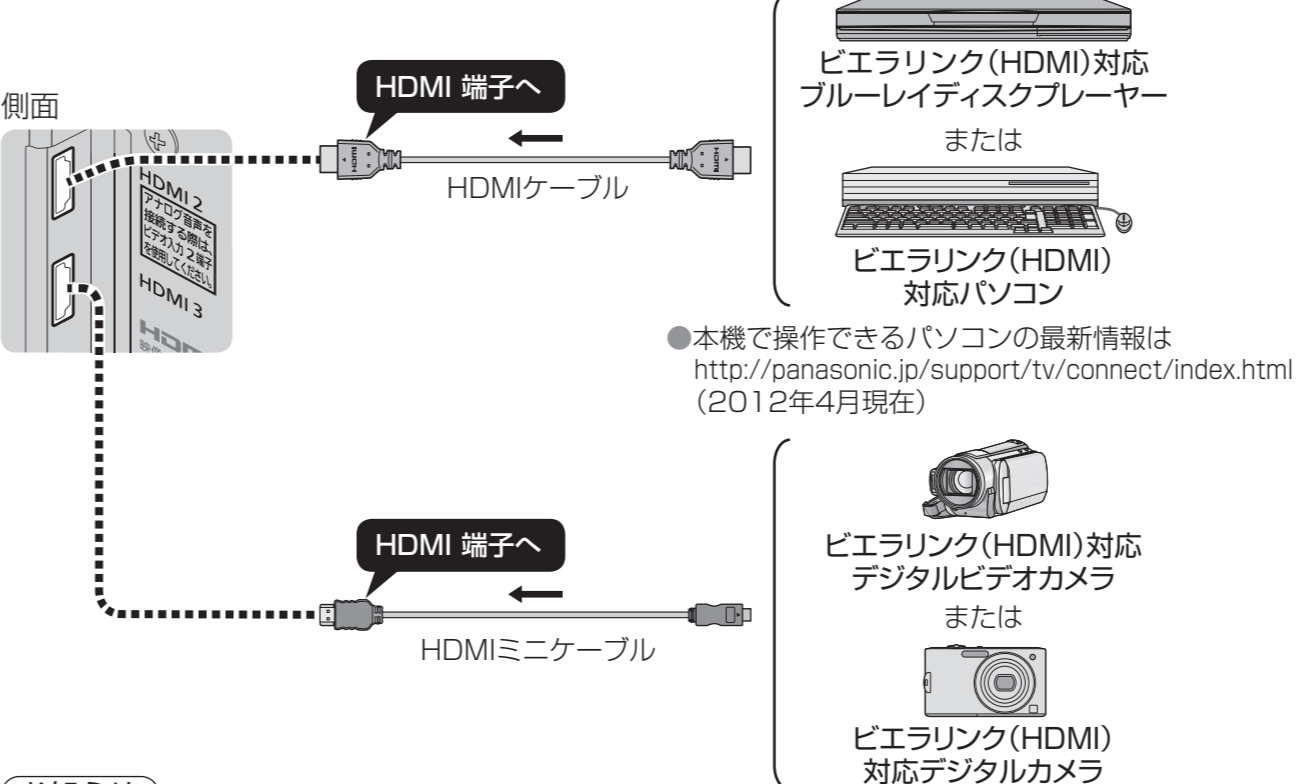
1 ディーガなどの接続

●ビエラリンク（HDMI）を使う（☞基本ガイド34ページ）
●HDMI端子について（☞基本ガイド51ページ）

●ビエラリンク（HDMI）で録画に使う機器は、HDMI 1端子に接続してください。
●ビエラリンク（HDMI）で操作できるのは、各機器につき1台です。同じ種類の機器を接続した場合、ビエラリンク（HDMI）で操作できるものは、番号の小さいHDMI端子に接続した機器のみです。

■ビエラリンク（HDMI）で録画に使う機器を接続する

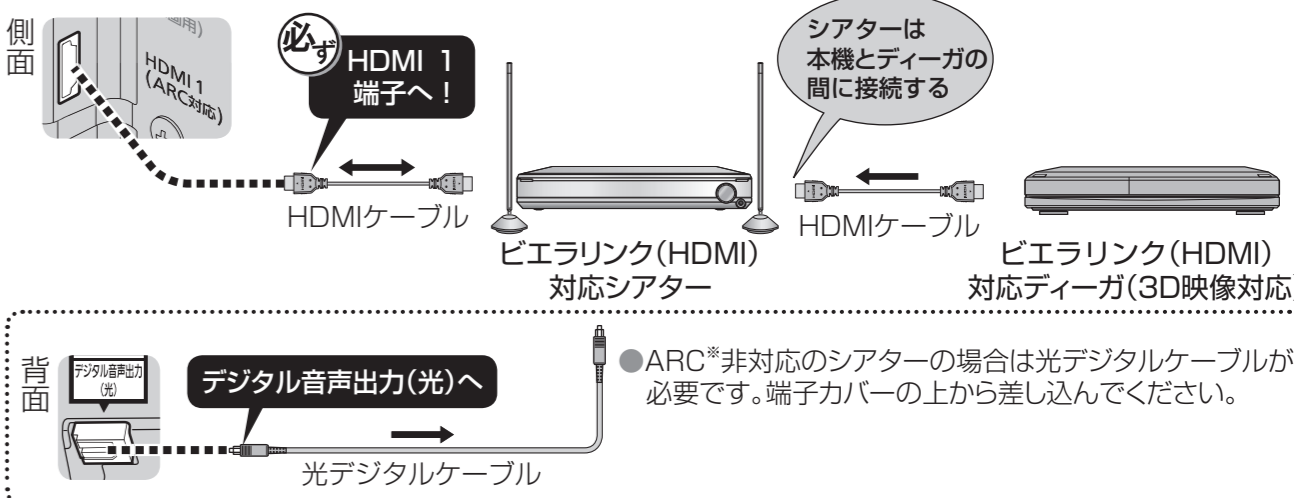
●本機の番組表から録画予約や視聴中の番組を録画できるのは、ディーガのみです。

■ビエラリンク（HDMI）で再生のみできる機器を接続する

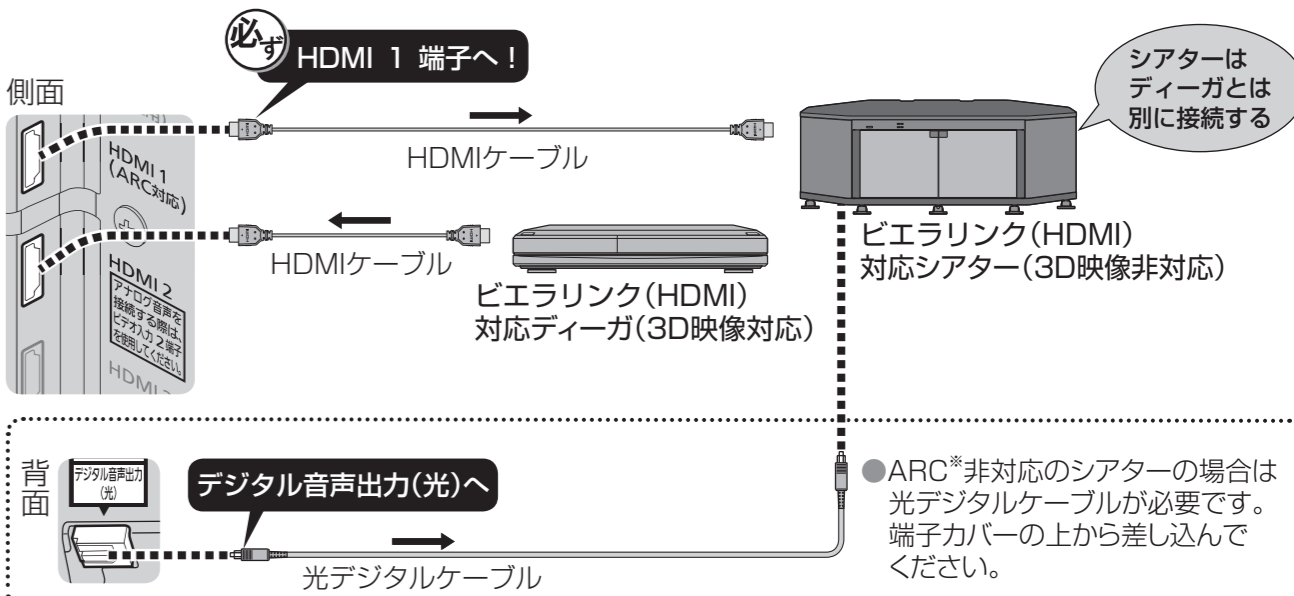
●本機で操作できるパソコンの最新情報は
http://panasonic.jp/support/tv/connect/index.html
（2012年4月現在）

（お知らせ）
●HDMIケーブルは当社製を推奨します。
●HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

2 シアターとの接続

●シアターは、ラックシアターやサウンドセットなど当社製機器の総称です。
●本機で操作できるシアターとディーガは各1台です。
●3D映像を視聴するときは、HDMIロゴのある「High Speed HDMIケーブル」をお使いください。

■3D映像対応のシアターを接続する

●ARC※非対応のシアターの場合は光デジタルケーブルが必要です。端子カバーの上から差し込んでください。

■3D映像非対応のシアターを接続して3D映像を楽しむ

●ARC※非対応のシアターの場合は光デジタルケーブルが必要です。端子カバーの上から差し込んでください。

※ARC（オーディオリターンチャンネル）とは、本機のHDMI端子（ARC対応）からシアターのHDMI出力端子（ARC対応）にデジタル音声信号を送る機能で、光デジタルケーブルでの接続が不要です。

接続後の設定

●「ビエラリンク（HDMI）設定」の「ビエラリンク（HDMI）制御」を「する」に設定。必須
（[?]ガイド822）
●機器を操作したときに、連動して本機の電源を「入」にしたい場合は、「ビエラリンク（HDMI）設定」の「電源オン連動」を「する」に設定。（[?]ガイド822）

インターネット、ネットワーク機器の接続

●接続後は「かんたんネットワーク設定」を行ってください。(☞基本ガイド56ページ)

3 インターネットへの接続

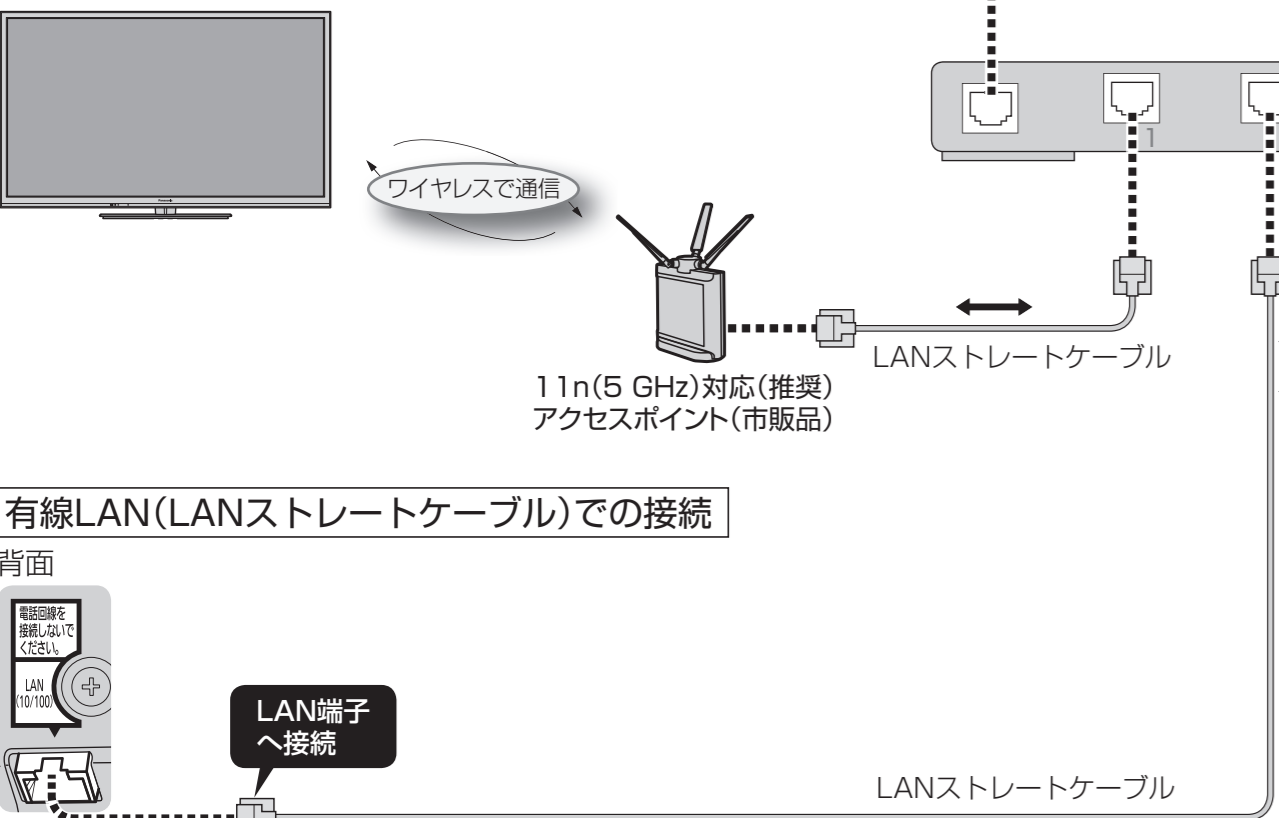
●インターネットへの接続は、プロバイダーや回線業者との契約内容に基づいて接続してください。(回線の種類は下欄参照)

インターネットへ

ブロードバンド接続環境
FTTH(光)、CATV、ADSLなど

無線LAN(本機に搭載)での接続

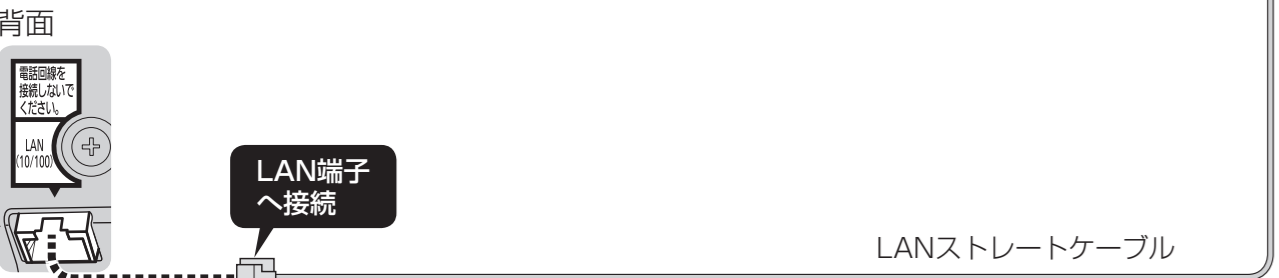
ワイヤレスで通信

11n(5 GHz)対応(推奨)
アクセスポイント(市販品)

LANストレートケーブル

有線LAN(LANストレートケーブル)での接続

背面

電話回線を接続しないでください。
LAN (10/100)

LAN端子へ接続

LANストレートケーブル

(お知らせ)

●インターネットへ接続する際は、パソコンでの設定が必要になることがあります。
●無線LANとLANストレートケーブルの両方を接続することができますが、どちらで通信するかは、「接続方法」(?ガイド764)または「かんたんネットワーク設定」(☞基本ガイド56ページ)で設定してください。

回線の種類と接続の例

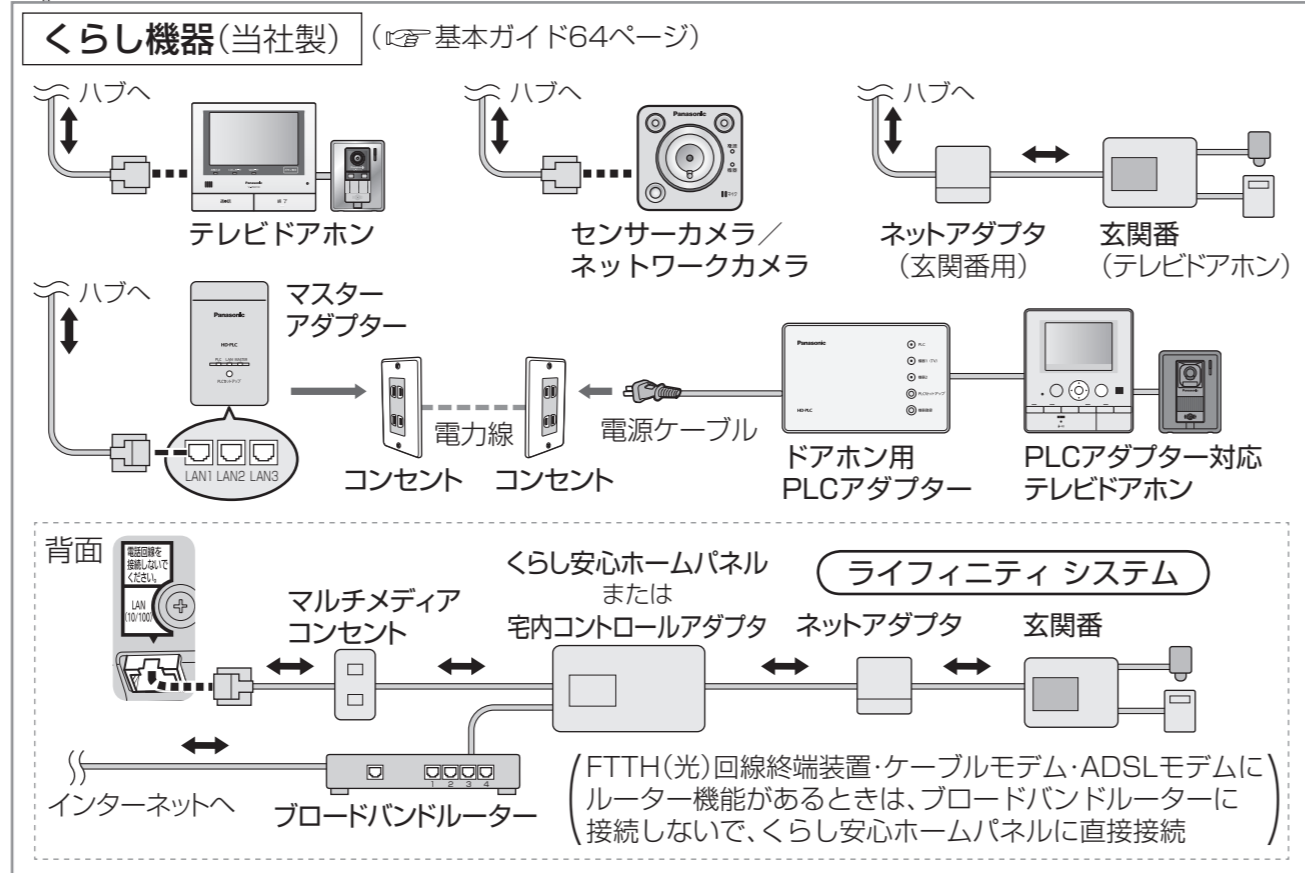
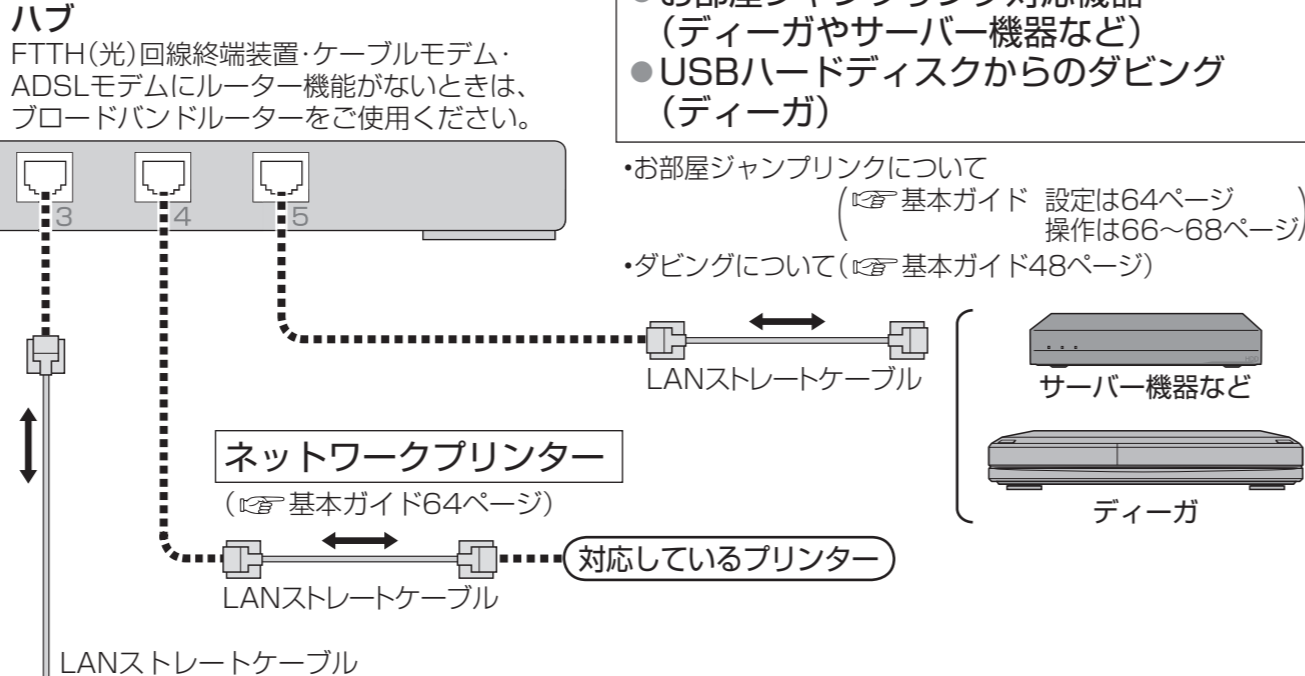
FTTH(光)
ケーブルテレビ
FTTH(光)回線終端装置／ケーブルモデム
ETHER
LANストレートケーブル
ハブへ

ADSL
電話コンセント
背面
モジュラーケーブル(市販品)
スプリッター
TEL DSL
モジュラーケーブル(市販品)
電話機
モジュラーケーブル(市販品)
ADSLモデム
ハブへ

4 ネットワーク機器の接続

●本機にハブまたはブロードバンドルーターを接続し、各ネットワーク機器を接続してください。
●接続については、ネットワーク機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ハブ
FTTH(光)回線終端装置・ケーブルモデム・ADSLモデムにルーター機能がないときは、ブロードバンドルーターをご使用ください。

1 2 3 4 5

●お部屋ジャンプリンク対応機器
(ディーガやサーバー機器など)
●USBハードディスクからのダビング
(ディーガ)

・お部屋ジャンプリンクについて
(☞基本ガイド 設定は64ページ 操作は66～68ページ)
・ダビングについて(☞基本ガイド48ページ)

LANストレートケーブル
サーバー機器など
ディーガ

ネットワークプリンター

(☞基本ガイド64ページ)

LANストレートケーブル
対応しているプリンター

LANストレートケーブル

くらし機器(当社製)

(☞基本ガイド64ページ)

ハブへ
テレビドアホン

ハブへ
センサーカメラ／ネットワークカメラ

ハブへ
ネットアダプタ(玄関番用)
玄関番(テレビドアホン)

ハブへ
マスターアダプター
LAN1 LAN2 LAN3
コンセント 電力線 コンセント
電源ケーブル
ドアホン用PLCアダプター
PLCアダプター対応テレビドアホン

背面
マルチメディアコンセント
くらし安心ホームパネル または 宅内コントロールアダプタ
ライフィニティ システム
ネットアダプタ
玄関番
インターネットへ
ブロードバンドルーター

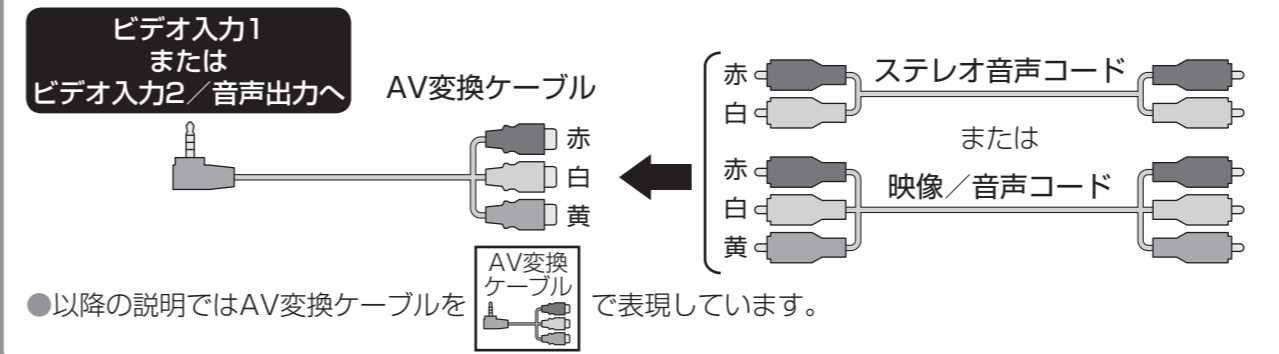
(FTTH(光)回線終端装置・ケーブルモデム・ADSLモデムにルーター機能があるときは、ブロードバンドルーターに接続しないで、くらし安心ホームパネルに直接接続)

ビエラリンクを使わない機器の接続

AV変換ケーブル(付属品)について

ビデオ入力端子への接続は、付属のAV変換ケーブルをご使用ください。
●AV変換ケーブルをビデオ入力端子へ接続する際は、**抜けないように奥までしっかりと**接続してください。

ビデオ入力1 または ビデオ入力2／音声出力へ
AV変換ケーブル
赤 白 黄
ステレオ音声コード
赤 白
または
映像／音声コード
赤 白 黄

●以降の説明ではAV変換ケーブルを [AV変換ケーブル] で表現しています。

5 再生機器(DVDプレーヤーなど)の接続

●ビデオ入力端子について(☞基本ガイド51ページ)
●HDMI端子について(☞基本ガイド51ページ)

■D端子またはビデオ端子に接続する

●接続する機器によっては、専用ケーブルが必要な場合があります。

背面
ビデオ入力1へ <D端子接続時>
AV変換ケーブル
ステレオ音声コード
D端子映像コード

または

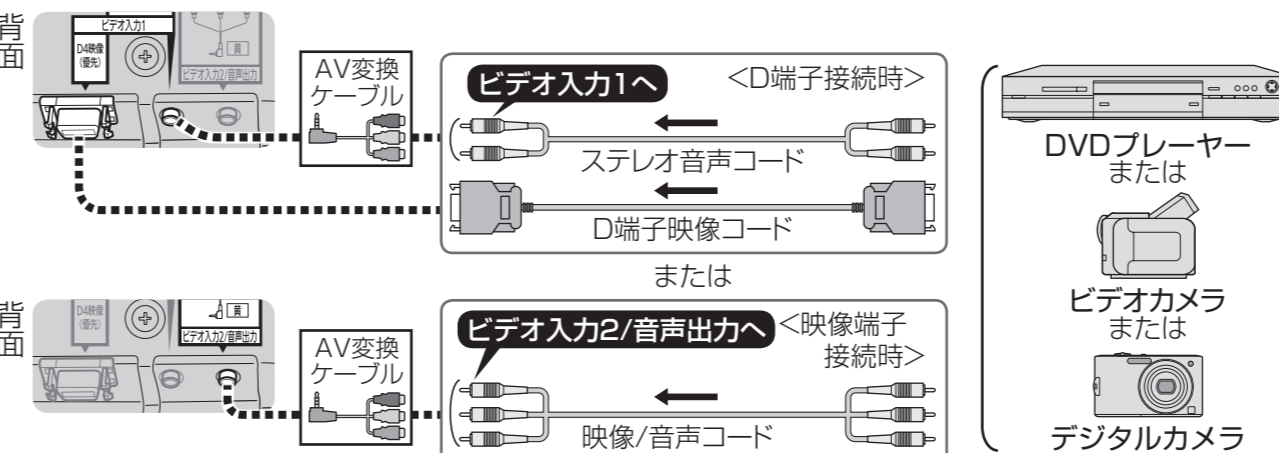
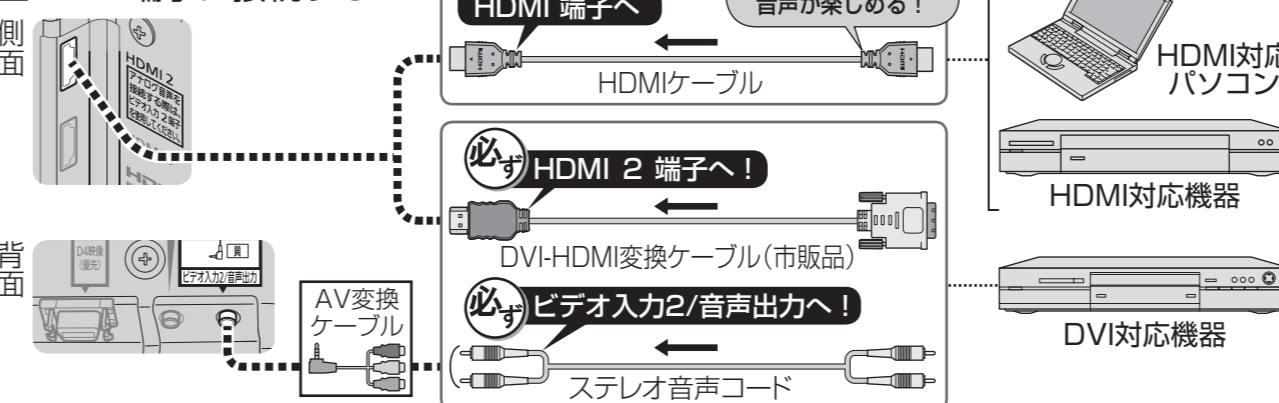
背面
ビデオ入力2/音声出力へ <映像端子接続時>
AV変換ケーブル
映像/音声コード

DVDプレーヤー
または
ビデオカメラ
または
デジタルカメラ

■HDMI端子に接続する

側面
HDMI 端子へ
1本で高画質な映像と音声が楽しめる！
HDMIケーブル
HDMI対応パソコン
HDMI対応機器

必ず HDMI 2 端子へ！
DVI-HDMI変換ケーブル(市販品)

背面
AV変換ケーブル
必ず ビデオ入力2/音声出力へ！
ステレオ音声コード
DVI対応機器

接続後の設定

●ビデオ入力2/音声出力に接続時は「ビデオ２音声入出力設定」(?ガイド842)
●リモコンの入力切換ボタンで選ぶ端子名を、機器に合わせて変えるには、「ビデオ入力表示書換」(?ガイド828)
●リモコンの入力切換ボタンで選ぶとき、接続していない端子を飛ばすには：外部入力スキップ設定「入力自動スキップ、HDMIスキップ」(?ガイド837)

ビエラリンクを使わない機器の接続

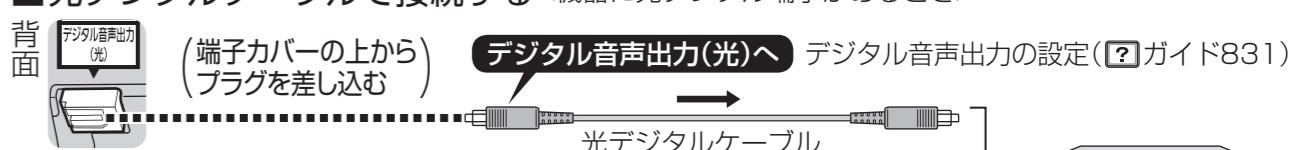
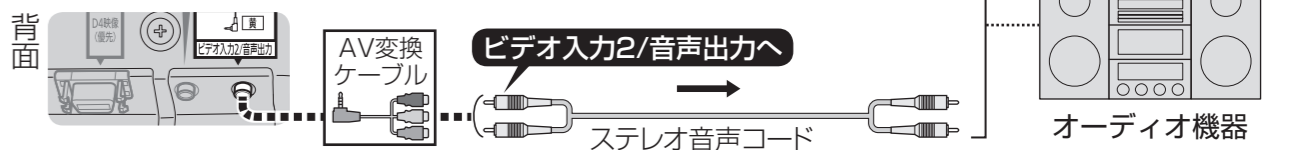
6 オーディオ機器の接続

●接続できるオーディオ機器について(☞基本ガイド50ページ)

■光デジタルケーブルで接続する<機器に光デジタル端子があるとき>

背面
(端子カバーの上からプラグを差し込む)
デジタル音声出力(光)へ
デジタル音声出力の設定(?ガイド831)
光デジタルケーブル

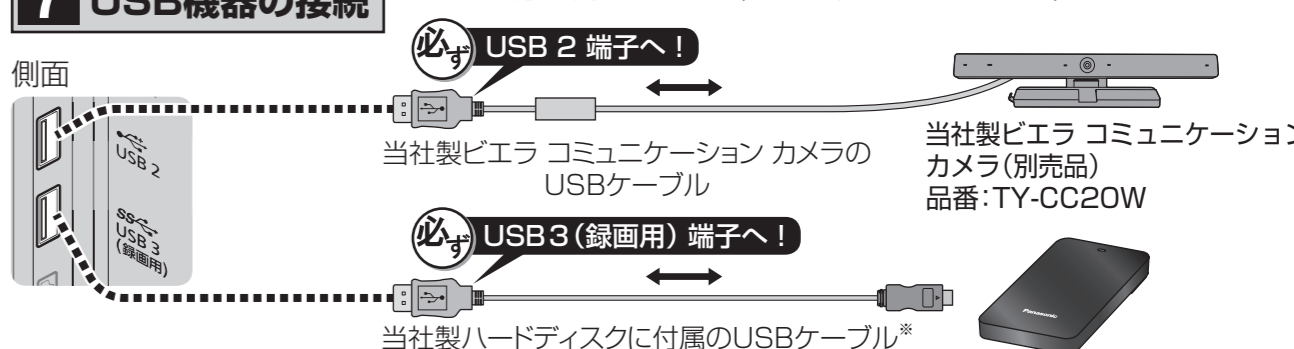
■ステレオ音声コードで接続する

背面
AV変換ケーブル
ビデオ入力2/音声出力へ
ステレオ音声コード
オーディオ機器

USB機器の接続

7 USB機器の接続

●USB端子に関するご注意(☞基本ガイド43ページ)

側面
必ず USB 2 端子へ！
当社製ビエラ コミュニケーション カメラのUSBケーブル
当社製ビエラ コミュニケーションカメラ(別売品)
品番：TY-CC20W

必ず USB3(録画用)端子へ！
当社製ハードディスクに付属のUSBケーブル※
当社製ハードディスク(別売品)
品番：DY-HD500

●本機で動作確認済のUSB機器の最新情報は
http://panasonic.jp/support/tv/connect/index.html
(2012年4月現在)
※USB3.0対応のUSBハードディスクを接続するときは、USB3.0対応のUSBケーブルをご使用ください。

ケーブル・コード一覧 (別売品)

接続する機器に合わせてご用意ください。

●HDMIケーブル
RP-CDHS30(3 m)など

●HDMIミニケーブル
RP-CDHM30(3 m)など

●D端子映像コード
RP-CVDG15A(1.5 m)など

●D端子-ピン映像コード
RP-CVCDG15(1.5 m)など
接続機器の端子が「Y、P_B、P_R」「Y、C_B、C_R」「Y、B-Y、R-Y」などの場合にご使用ください。

●映像/音声コード
RP-CVP3G20(2 m)など

●ステレオ音声コード
RP-CAP3G20(2 m)など

●光デジタルケーブル
RP-CA2010(1 m)など